

## 女性スポーツ研究センター 令和4年度研究報告会

### 概 要

#### 1. 趣旨・目的

女性スポーツ研究センターでは、2014年の設立以来、4つの研究チーム体制により、女性アスリートのコンディショニング管理に関する研究活動を推進してきました。2019年度以降は、女性とスポーツに関する研究の分野、研究対象の年代を広範囲に広げ、新しい研究課題による 4つの研究チーム体制による研究がリスタートし、今年度も引き続き研究活動を実施しております。

このたび、昨年度の研究成果の報告の場として、「女性スポーツ研究センター研究報告会」をオンライン形式にて開催いたします。女性スポーツ研究センターが推進する女性とスポーツに関する研究を学内外に広く周知し、フィードバックを得ながら、研究活動の活性化を図ることを目的とします。

#### 2. 日時・配信会場

日 時：2023年2月11日(土・祝) 10:00～11:45(予定)

配 信 会 場：順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス 第3教育棟 301 教室

※Zoom ウェビナーを利用して配信

#### 3. 発表の形式等

発表時間：発表5分以内、質疑応答3分程度

※発表スケジュールは別紙をご参照ください

※視聴の方からの質問は、Zoom ウェビナーの「チャット」から受け付けます

発表形式：発表資料を画面共有した状態で発表

#### 4. 主催、視聴について

主 催：女性スポーツ研究センター(JCRWS)

対 象 者：研究参画者(学内外)、その他研究者、大学院生、大学生、スポーツ愛好者等

視 聴 料：無料

#### 5. 視聴申込について

お申込フォームより、必要事項をご入力の上、送信

※視聴申込をされた方には、Zoom ウェビナーの URL を2月9日(木)までにお送りします

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*

順天堂大学 女性スポーツ研究センター(サテライト)

E-mail: female-sport@juntendo.ac.jp

住所:東京都文京区本郷2-1-1 TEL:03-5844-6537

## 女性スポーツ研究センター 令和4年度研究報告会

2023年2月11日(土・祝) 10:00~11:45

### 次 第

(10:00 開会)

1. 開会挨拶 小笠原悦子(女性スポーツ研究センター センター長)

2. 研究発表

※○は当日発表者

#### チーム4 【10:10~10:18】(予定)

1) Analysis of soccer player's activity profile using time-series data

○舛井裕輝, 廣津信義, 島寄佑, 吉村雅文

#### チーム1 【10:18~10:42】(予定)

2) 女性アスリートに対する連続投与可能な低用量エストロゲン・プロゲステロン配合薬投与による治療効果と副作用の推移

○北村絵里, 落合阿沙子, 川崎優, 松村優子, 長井咲樹, 尾崎理恵, 佐藤雄一, 北出真理, 板倉敦夫

3) 原発性無月経アスリートに対する栄養サポート

○上木明子, 佐藤郁子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子

4) アスリートにおける腕時計型ウェアラブルデバイス(Fitbit Alta HR™)による睡眠段階の妥当性の検証

○川崎優, 葛西隆敏, 桜間裕子, 関口晃子, 北村絵里, 緑川樹, 城下那奈子, 川名ふさ江,  
小笠原悦子, 北出真理, 鯉川なつえ, 松田貴雄

#### チーム2 【10:42~10:50】(予定)

5) 大学女子サッカー選手における食品選択の特徴と血中の肝機能障害指標との関連性

○黒坂裕香, 涌井佐和子, 島寄佑, 町田修一

#### チーム3 【10:50~11:06】(予定)

6) エネルギー産生とトレーニング関係性解明研究—運動能力に影響する遺伝要因の解明—  
内藤久士, 和気秀文, ○福典之

7) ヒト脂肪酸β酸化調節機構の全貌をヒトサンプルを用いて解明する

○山下由莉, 齊木臣二, 石丸友博, 服部信孝

#### チーム4 【11:06~11:22】(予定)

8) スポーツ系大学生におけるジェンダー観と女性リーダーに対する認識プロセス

○町田佳穂, 小笠原悦子, 三倉茜, 竹澤美郁

9) 中学・高校時代におけるスポーツ指導者の言葉がけに対する学生の認知的特徴～スポーツ系大学生を対象として～

○雪野美幸, 小笠原悦子

#### 研究奨励費研究 【11:22~11:30】(予定)

10) 加重型妊娠高血圧腎症モデルラットに対する運動効果の検討

○小林徹, 山中航, 板倉敦夫, 和気秀文

#### 特任助教 【11:30~11:38】(予定)

11) 疾患筋モデルに対する力学的ストレスを可能にする評価系の構築

○中田智史, 平澤恵理

3. 閉会挨拶 和気秀文(大学院スポーツ健康科学研究科 研究科長)

(11:45 終了予定)